

2014年度 前期	リフレクションペーパー
-----------	-------------

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	施工管理						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	前期		
必修・選択の別	選択						
担当者	河上						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・請負方式・請負契約に関する知識を習得する。(C2) ・工程管理、品質管理、安全管理などのマネジメント業務に関する知識を習得する。(C2) ・法的規制に関する知識を習得する。(C2) 						
日程と内容	4/11 第1回：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法 4/18 第2回：請負契約 4/25 第3回：発注・入札 5/2 第4回：設計図書、仕様書 5/6 第5回：各種届出 5/16 第6回：工事関係者 5/23 第7回：工程計画 5/30 第8回：工程管理 6/6 第9回：工程管理 6/13 第10回：材料管理 6/20 第11回：安全・衛生管理 6/27 第12回：品質管理 7/4 第13回：品質管理 7/11 第14回：建設廃棄物の処理・再資源化 7/18 第15回：まとめ 7/25 第16回：定期試験						
成績評価基準	定期試験	60%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート		プレゼンテーション				
	課題		計	100%			
	演習	40%					
授業到達目標の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・請負方式・請負契約に関する知識を習得する。(C2)：ほぼ達成できた。 ・工程管理、品質管理、安全管理などのマネジメント業務に関する知識を習得する。(C2)：ほぼ達成できた。 ・法的規制に関する知識を習得する。(C2)：ほぼ達成できた。 						
反省点	合格率、平均点および出席回数は昨年度とほぼ同じである。不合格者は、出席回数が12回以下の学生全員と13回の学生一人である。受講者数が少ないため、授業を妨げるような学生は見られなかったが、得点分布が低いほうに偏っており、正規分布になっていない。この結果から見てもまじめに取り組んだとはいえない。多くの卒業生が施工管理に従事することになることを自覚させることができなかったことによると思う。						
来年度の計画	多くの学生が施工管理に従事すること、また、新入社員に専門知識が要求されていることを理解させることができなかった。 今年度までは、建築士養成的な講義内容であったが、次年度は施工管理技師の仕事を具体的に示して理解を深めるような講義内容にしたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	教員に対する評価11項目のうち、4点台は7個、3.9が2個、3.8が2個、総合評価8.2と全科目の平均値並みの評価だった。 全項目に対して4点台となるようにしたい。 回答すべき自由記述は無かった。						
履修登録者数	40名	定期試験 受験者数	39名	合格者数	35名	合格率	90%